

スポット ニュース

建設管理棟(仮称)の建設工事、始まる！



建設管理棟(仮称)のイメージ図

瑞浪超深地層研究所では、研究坑道の掘削工事と並行して建設管理棟(仮称)の建設工事を開始しました。この棟には、見学に来られた方に研究内容をご紹介する展示ルームなども設置する予定です。

なお、建設工事の工事期間は平成16年3月中頃までを予定しております。

瑞浪国際地科学交流館の展示案内

瑞浪国際地科学交流館の1階にあるミニギャラリーでは、「ペイント工房 Wan Wan」展示会としてトールペイントの作品約50点を展示しております。また、食堂側には、「土雛の展示会」も行っております。是非一度、瑞浪国際地科学交流館に足をお運びください。

【ペイント工房 Wan Wan 展示会】

9月16日(火)～10月15日(水)

【土雛の展示会】

9月1日(月)～9月30日(火)



ペイント工房 Wan Wan 展示会



土雛の展示会

用語あれこれ

【サファイアとは?】

9月の誕生石でもあるサファイアは、硬度9とダイヤモンドの次に硬く、宝石用だけでなくレコード針、時計、計器の軸受けなど精密機械用に使われています。サファイアはコランダムと言う鉱物からできており、色はコランダムの中に微量に入ったクロムや鉄、チタン、ニッケルの量により赤、青、黄、緑、無色など様々な色に変化します。その中で赤色をルビーといいそれ以外の色をサファイアといいます。

今月の主な作業内容

【瑞浪超深地層研究所】

深いボーリング孔の掘削作業及び調査(9月18日現在)

(MIZ-1号孔:掘削長329㍍まで掘りました)

主立坑(直径約6.5㍍)と換気立坑(直径約4.5㍍)の坑口部分の基礎工事

建設管理棟(仮称)の建設工事

構内緑化工事

用地内水路覆工作業

浅い4本のボーリング孔(MSB-1,2,3,4号孔)での水圧などの長期観測

狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測

【正馬様用地】

既存のボーリング孔での水圧などの長期観測

文化・歴史・自然を楽しむ in 東濃

【世界一の茶壺】(世界ギネス認定)

所在地:瑞浪市陶町(国道363号線沿い)

この茶壺は、陶工与左衛門影度(与左焼)の作といわれる茶壺を原型として製作され、町興しのシンボルとしてその威風を誇っています。この茶壺は、高さ5.4m、直径4m、総重量32t、製作者人数12,000人による手作りの茶壺です。

【参考:ふるさと再発見(瑞浪市教育委員会発行)】



写真は世界一の茶壺

来月の主な作業予定(10月)

【瑞浪超深地層研究所】

深いボーリング孔の掘削作業及び調査(MIZ-1号孔)

主立坑(直径約6.5㍍)と換気立坑(直径約4.5㍍)の坑口部分の基礎工事

建設管理棟(仮称)の建築工事

構内緑化工事

研究所用地の境界地点における騒音・振動調査

浅い4本のボーリング孔(MSB-1,2,3,4号孔)での水圧などの長期観測

狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測

【正馬様用地】

既存のボーリング孔での水圧などの長期観測

地層研ニュースに関するご質問または、瑞浪超深地層研究所や正馬様用地の見学をご希望の方は、下記までご連絡下さい。

☎ : 0120-333-112 東濃地科学センター 地域交流課(青木^{かやぶき}、茅吹、福島)